

体験的な学びを 子どもたちへ

小学生
対象

外国人講師と
マンツーマンで学ぶ
まったく新しい
オンライン英会話

ピラミッド
English Travel

Textbook
1

ピラミッド
English Travel

Textbook
2

English Travel
Textbookと連動



音を聞き取る力に優れている小学生のうちから英会話を始めれば効果は歴然！外国人講師とのマンツーマンのレッスンでインプット→定着→アウトプットのすべてを英語のできるから、習熟スピードは抜群です。

小5 英語クラスと
小6 英語クラスで実施中！

ポイント1

普段の授業＋オンライン英会話で、英語4技能をバランスよく習得することができます！



ポイント2

講師は厳しい採用基準を満たし、テストに合格した外国人講師で、生徒一人ひとりのレベルに合わせて柔軟に対応します！



こんな子にオススメ！

- ✓ 英語のリスニング力を高めたい
- ✓ 英検合格に向けて力をつけたい
- ✓ 英語をもっとたくさん話したい
- ✓ 学校の英語の授業に不安がある
- ✓ 頑張っているのに、なかなか英語の力が伸びない



加速するグローバル化に対応するため 日本の英語教育が変わります

新しい学習指導要領では、[小学校で英語授業の教科化][中学校の英語授業を原則英語で実施]など、グローバル化に対応した【英語教育改革】が推し進められています。

「英語」への関心が高まる昨今、英会話スクール/一般消費者向けオンライン英会話の数も増えています。

ただ、そのほとんどが「なんとなく話せるようになる英会話」であり、

受験・検定対策に直結した「実践的な生きた英会話」を学べる環境は少ないのが現状です。

QUESTION/ 1 これまでの英語教育と なにが変わるの？

従来の英語教育

これまでの多くは「読む」「書く」を中心とした学習であったため、生きた英語力を身につけることが難しかった。



これからの英語教育

グローバル化に対応するため「聞く」「話す」もしっかりと学び、【英語4技能】を駆使した生きた英語力が必須に。



QUESTION/ 2 小学生・中学生・高校生で 具体的に何がかわるの？

小学生

3・4年生から「外国語活動(必修化)」が始まります。5・6年生は教科として英語を学ぶことになり、成績評価も行われるようになります。英単語は600~700語を取り扱います。

中学生

身近な事柄を中心に、コミュニケーション能力を養うことを目標とします。授業は英語で行うことを基本とし言語活動が重視されます。これまでより「聞く」「話す」が大事になっていきます。

高校生

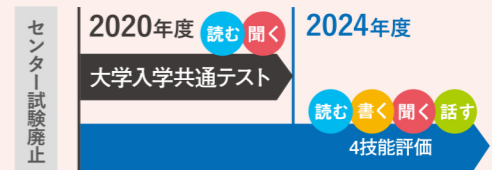
英語を通じて情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力が必要になります。単なる「教科」としての英語を学ぶのではなく、実際の生活や仕事で使える英語力を身につけていきます。

QUESTION/ 3 大学入試で英語試験が 無くなるって本当？

英語の試験は2024年度より 民間検定試験(英検など)へ移行

2019年度を最後に大学入試センター試験が廃止され、2020年度より「大学入学共通テスト」が導入されます。英語試験の配点は、リーディング・リスニング各100点の均等配点になります。その後、2024年度からは「民間検定試験」の評価に移行される予定です。2技能を中心に捉えていたマーク式から「民間検定試験」に移行することにより、4技能が評価されるようになります。

4技能重視の英語入試へ



文部科学省:大臣メッセージ(英語民間試験について) 2019年11月 参照

QUESTION/ 4 塾で英会話を勉強する 必要ってあるの？

普段から学習面を管理・指導している塾で学ぶから、 無駄なく「生きた英会話」と「受験の力」も身につく

一般的な英会話スクールで「道の尋ね方」「レストランでの注文方法」「英語の歌やゲーム」などを学習し続ければ「話せるように」なります。ただし、その学習は学校で習う単元や順番に対応したものではなく、未習単元が先行して出てきたり、学校や塾で学習する内容に直結しなかったりと、成果が見えにくいことが多いです。また、子供たちはそれとは別に「定期テストの対策、受験対策」の勉強をする必要があり、「学びの無駄」が発生してしまいます。

普段から子供たちのことを理解し指導している学習塾が、品質を担保した英会話を提供することで、より効率的・実践的に、「受験対策」と「生きた英会話」を指導できます。

英会話スクールとの併用

- 学ぶ単元が学校や塾と違い「学びの無駄」がある
- 話せるだけの英会話では試験対策になりにくい

マンツーマン英会話を学ぶ

- 学ぶ単元が学校や塾と同じだから、より深く、効率的に学習内容が身につく
- 普段から定期テスト・受験対策などを指導している塾が学習を管理してくれる

完全マンツーマン英会話の ここがスゴイ!

大人の一般消費者が学ぶことを前提として作られている他の英会話サービスとは違い、完全マンツーマン英会話は小・中学生を対象とした教育現場での使用を想定して作られています。

① 英語4技能を無駄なく バランスよく学べる!

完全マンツーマン英会話は、単元で学習する表現をしっかりと学びながら「読む」「聞く」「話す」トレーニングを行いますので、確かな文法・語彙を土台にした「使える英語」で会話できるような力を養うことができます。また、レッスン後はテキストで出てきた「文法や単語の復習」「学習した文法やフレーズ」を用いた英作文の練習をします。必要に応じてテストの実施、音声素材で発音の確認などを行うことで、オンラインレッスンだけでなく、その効果を最大限に引き出す仕掛けをたくさん用意しています。



レッスンの流れ(参考例)

STEP 01 読む 聞く 話す

オンラインレッスンスタート

時間になったらレッスン開始ボタンを押して、レッスンスタート。

POINT マンツーマンなので集中してレッスンにのぞめます。テキストに沿ってレッスンは進みます。早く終わればフリートークもできます。



STEP 02 読む 書く

英単語・英作文練習

テキストで英作文を、小テストで英単語を練習&確認します。

POINT

レッスン後に英作文と単語の練習をすることで、より効率良く英語4技能を習得できます。



STEP 03 聞く

リスニング復習

レッスンで学んだ表現をリスニングで復習します。

POINT

ネイティブな発音に慣れるためには繰り返しのリスニングが必要です。レッスンで学習した表現をしっかりと復習していきます。

② 「はじめての英語」でも安心 マンツーマンレッスン!

レッスンは毎回マンツーマンで行われるため、子どものレベルに合わせたレッスンが進められます。学習すべき内容に不安がある生徒には定着のための反復練習を、レベルの高い生徒にはフリートークにチャレンジしたりと、講師が一人ひとりのレベルに合わせて柔軟に対応します。さまざまな生徒のレベルに合わせ、基本的な学習項目はしっかり身につくようなレッスンを提供します。

3クリックでレッスン開始!
小学生でも簡単操作!

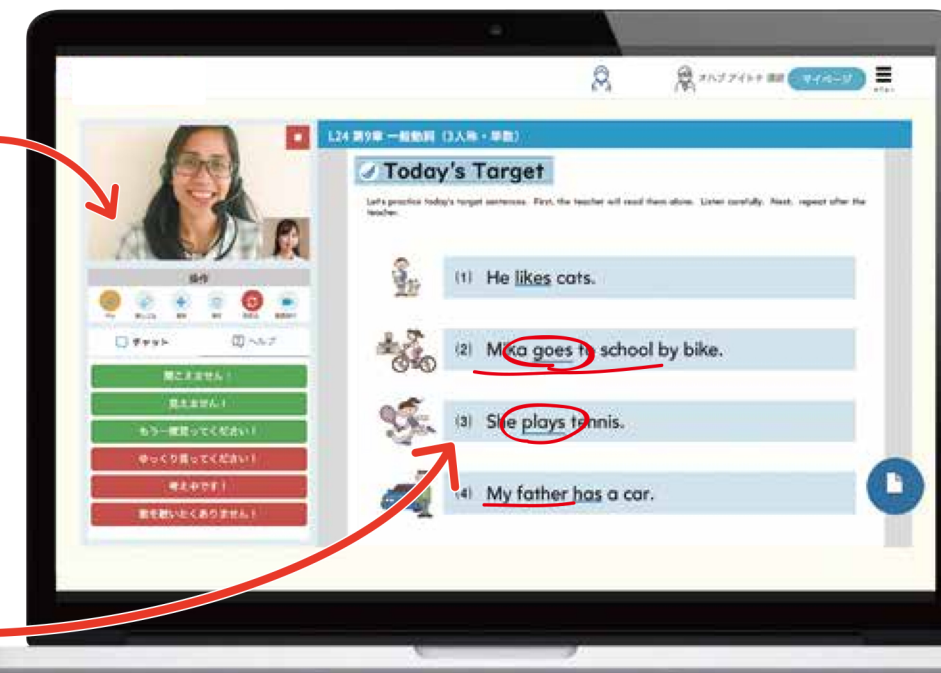
レッスン画面一部紹介

テキストと講師が1画面表示

テキストと講師が1画面で表示されます。「講師が指示を出している場所がわからない」「お互いが見ているところが違う」などのトラブルが起こりませんので、しっかりとしたレッスンを受けられます。

画面に直接書き込みが可能

講師、生徒、どちらからも画面に書き込むことができるので、重要な箇所をチェックするなど、まるで目の前に講師がいるかのようにやり取りすることが可能です。



③ 高品質なレッスンの提供 独自システムで安心・安全の運用

完全マンツーマン英会話の講師は、現地日本人のスタッフの管理の下で、日本の小・中学生のためのマニュアルに沿って研修しています。教育から人材管理はもちろん、レッスントラブル対応も日本人スタッフが行うので、ご安心ください。また、独自開発のシステムを用いておりますので、通信環境も安定しており、個人情報保護の体制も万全です。

